■様式 別紙1

衛生管理計画

衛生管理計画			作成者		作成年月日					
		書類番号								
管理のポイント										
分類	対象	確認方	法	該当する□にチェック						
	施設	いつ		□作業前 □作業中 □作業後 □その他 ()						
		どのように		□施設は清掃を行うなど適切に管理されている。						
		問題があった	たとき 口作	□作業中に施設設備の清掃の不良を確認した場合は、直ぐに清掃を行						
			う。	う。						
	設備いつ		□f	□作業前 □作業中 □作業後 □その他()						
		どのように	□億	□使用する器具は、使用の都度、洗浄し、又はすすぎを行い消毒する						
			<u>ا</u> ح	同時に壊れていないかを併せ	せて確認する。					
施設・設備の衛生的管理と		問題があった		使用時に汚れや洗剤が残って ジェグラ	ていた場合は、洗	剤等で再度洗浄又はす				
保守点検				ぎを行う。 『品の欠落や破損があった場	目合け 油めかに	大桶 1				
				P品の久格や破損があった。 『の所在を確認する。	あらいよ、 述べ7//³(こ	父換し、人格部面や板				
	トイレ	いつ			□その他()				
				□作業前 □作業中 □作業後 □その他()						
		どのように		□トイレの洗浄、消毒を行います。特に、便座、水洗レバー、手す						
			り、	り、ドアノブ等は入念に消毒する。						
		問題があった	ことき 口美	□業務中にトイレが汚れていた場合は、洗剤で再度洗浄し消毒する。						
		いつ	口井	井戸水及び簡易専用水道の仮	吏用時					
			貝□	□貯水槽の使用時						
		どのように	口≠	□井戸水及び簡易専用水道は、年1回以上水質検査を行い検査証明書						
2			等を	等を保管する。						
使用水の衛生	録する。									
管理(衛生的		問題があった	ことき ロカ	□水質検査の結果、水質が食品製造用水に適さない場合、使用を中止						
な水であるこ			する	する。						
との確認)			□	□貯水槽の清掃が行われていない場合、速やかに清掃を実施						
			る。							
				□水質検査に適合していた以降に製造した製品について確認し、衛生						
			上の	上の問題があれば適切な処置を行う。						
		いつ	□排							
	どのように		□∌	□排水は、原材料、製品を汚染しないよう、床、排水溝、排水管は、						
3			清掃	清掃や乾燥を心がける。						
排水及び廃棄	廃棄 □ゴミは製品や原材料との接触を防ぐため蓋付きの容器に保管									
物の取扱			やた	やかに処置する。						
		問題があった		□床、排水溝、排水管は、水溜りができないように清掃する。						
				□ゴミが散乱していた場合、周囲を清掃する。						

4	原材料の受	いつ	□受入時 □使用時					
食品の衛生的	入	どのように	□送り状の内容と契約内容を照合する。					
取扱			□穀物原料などカビがないことを目視で確認する。					
			□包装の状態に問題ないことを確認する。					
		問題があったとき	□返品 □交換					
	原材料の保	いつ	□納品時 □使用前 □使用中 □その他()					
	管	どのように	□変質を防ぐため濡れ、高温、多湿を避け保管する。					
			□食害等を防ぐため侵入防止ネット等を設置し保管する。					
			□洗剤、消毒剤等は、混入しないよう分けて保管する。					
			□原料のアレルゲンを表示し保管する(端数原料含む)。					
		問題があったとき	□廃棄 □修正後使用 □適切な表示実施					
	中間製品の	いつ	□作業前 □作業中 □作業後 □その他()					
	取扱	どのように	□中間製品が開放状態にある場合は、異物の混入が起らないよう蓋や					
			覆いをするなど混入を防止する。					
		問題があったとき	とき □異物混入の有無等の確認を行う。					
	健康管理	いつ □年1回 □出社時						
		どのように	□定期的な健康診断の結果、適切な方が従事している。					
			□嘔吐、発熱、下痢、手指の傷の有無を確認し記載する。					
5		問題があったとき	□消化器症状がある場合、充填作業に従事させない。					
従業員の衛生			□手に傷がある場合、絆創膏の上に手袋をするか、又は製麹作業に従事					
管理、衛生教			させない。					
育	手洗いの実	いつ	□作業前 □作業中 □その他()					
	施	どのように	□衛生的な手洗いの実施					
		問題があったとき	□従事者が必要なタイミングで手洗いを実施していない場合、すぐに					
			実施させる。					
6		いつ	□駆除:4月頃					
そ族・昆虫の			□調合及び充填作業時					
対策		どのように	□駆除作業を実施する。					
			口作業中、出入り口は、ドアやストリップカーテンを閉じる。					
			□窓は網戸等の防虫対策がなされていない場合、閉め切っておく					
		問題があったとき	□作業中にそ族・昆虫を見つけた時には、可能な限り駆除するととも					
			に繁殖場所や侵入経路を確認し、必要な駆除対策をとる。					

衛生計画の確認時には、特に以下の点について注意します。

- ①清掃及び保守点検対象となる設備に漏れがないか
- ②受入後に原材料の不備を発見した際に、誤って使用しないように表示もしくは置場所の指定等のルールがあるか
- ③そ族、昆虫の対策について、書式例では、4月実施としていますが、その効果が十分でない場合(虫の発生が確認された場合)、追加対応を実施するルールがあるか

重要管理のポイ	ント						
分類	グループ	チェック方法(該当する□に印)					
異物	受入	□受入時:外装異常の確認。					
	選別	□使用前:選別機の点検、メッシュ等に破損がないか確認。					
		□使用後:選別機の点検、メッシュ等に破損がないか確認。清掃の実施。					
	計量~漉し	□使用前:各設備の点検、破損、ねじの欠損、ペンキ剥がれ等がないか確認。					
		木製設備について破損前の補修や定期交換。					
		□使用後:各設備の点検、破損、ねじの欠損、ペンキ剥がれ等がないか確認。					
		木製設備について破損前の補修や定期交換。					
	充填	□使用前:包材セット時に異物混入有無の確認。					
		(ビニール袋の破れ、プラスチックカップ及び缶の破損等)					
	金属探知	□使用前:所定のテストピースを使用し金属探知機の反応確認実施。					
		□製品切替時:所定のテストピースを使用し金属探知機の反応確認実施。					
		□使用後:所定のテストピースを使用し金属探知機の反応確認実施。					
		※テストピースに反応しない場合は金属探知機の使用を中止し、					
		原因究明を行う。					
アレルゲン	表示	えび、かに、卵、小麦、乳、そば、落花生					
		□ラベルに記載漏れがないか					
	製造工程	□同じラインでこれらを含む製品を製造している場合、製品の配合や容器					
	全般	は、後残りが無いよう十分洗浄を行う。					
	保管	□アレルゲンを含む端数原料の容器に適切に表示されているか					
添加物	配合割合	□配合割合を決める際、下記の通り設計されているか					
	決定	・ソルビン酸又はソルビン酸 K					
		味噌 1 kgに対しソルビン酸として 1g 以下					
		・ナイシン					
		味噌1kgに対して5mg以下					
	計量(添加	□計量した量及び添加に間違いがないか					
	物)						

(4) 記録様式と手順書を作成してみよう

決めた計画に従って、日々の衛生管理を確実に行って行きます。一日の最後には、実施の結果を記録しましょう。記録は別紙に記載している様式を用いても結構ですし、現在使用している用紙や日誌、野帳をそのまま使用しても結構です。また、問題があった場合には、その内容と対応について特記事項に書き留めておきましょう。

■様式 別紙2「一般衛生管理の実施記録」

一般衛生管理の実施記録 ______年 月

/\\(\mu\)	日生の大池町	1957	+ /1					
日付	① トイレの 洗浄・消毒	② 排水・廃棄物 の取扱	③ 衛生的な 取扱	④ 従業員の 健康	⑤ 手洗いの 実施	日々チェック (記録者)	特記事項	確認者 (週1回)
1日	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
2日	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
3日	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
4日	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
5日	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
6日	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
7日	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
8日	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
9日	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
10日	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
11日	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
12日	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
13日	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
14日	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
15日	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
16日	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
17日	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
18日	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
19日	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
20日	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
21日	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
22日	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
23日	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
24日	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
25日	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
26日	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
27日	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
28日	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
29日	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
30日	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
31日	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			

■様式 別紙3 「施設、使用容器、充填設備、アレルゲン表示、添加物計量管理記録」

施設の管理	管理事項	日付	確認結果	チェック (記録者)	特記事項	確認者					
	衛生管理と保守		良・否								
	そ族・昆虫		良・否								
使 用	管理事項	日付	確認結果	チェック (記録者)	特記事項	確認者					
容器の	異物のないこと		良・否								
管理	割れ等のないこと		良・否								
充	管理事項	日付	確認結果	チェック (記録者)	特記事項	確認者					
填設備の	洗浄		良・否								
管理	保守点検		良・否								
アレルゲン表示の管理	管理事項	日付	確認結果	チェック (記録者)	特記事項	確認者					
	製品ラベルに記載 漏れがないこと		良・否								
	端数原料にアレルゲ ンが記載されているこ と		良・否								
量の	管理事項	日付	確認結果	チェック (記録者)	特記事項	確認者					
	計量(ソルビン酸 又はソルビン酸K)		良・否								
	計量(ナイシン)		良・否								